

会議録	日時 令和7年5月23日(金) 14:00~15:00	場所 柏葉尾苑 地域交流室	記録 手塚		
会議名 令和7年度第1回 運営推進会議	参加者 門池コミュニティ推進委員会会長 駿河厚生会役員理事 門池地域包括支援センター 静岡医療センター看護学生 2名 ご家族代表 駿河厚生会理事長 河野義文 柏葉尾苑生活相談員 手塚春菜 柏葉尾苑介護支援専門員 中牟田一朗 柏葉尾苑フロア長 山本拓真 柏葉尾苑看護師 松江敬子・鈴木美江 柏葉尾苑管理栄養士 宮井まゆか				
議題	内 容				
1. 開会の挨拶	理事長「本日もお集まりいただき、ありがとうございます。駿河厚生会は、給食や建物の修繕等を委託している。その費用や人件費、修繕費が値上がっている現状で、経営を圧迫している。また、人材確保が厳しい世の中で、紹介会社をツールの1つとして活用しているが、その手数料も上がっている。固定費も上がっているため、大変。介護保険制度は、3年に1度の見直しであり、令和6年度に改正したため、次の改正は令和9年度となる。各業界の基本給が上がっている中、介護業界は勝手に上げられない。処遇改善をいただいて、上げなくてはならないため難しい。基本報酬のみでは、上限が決まってしまっているため、加算をいかに取れるか頑張らないと赤字になってしまう。もちろん、支出の面でも、工夫し、効率化して無駄を省かないといけない。スタッフ全員で経費削減を考えていかなくてはならない。経営が困らないよう、スタッフとともに考えていきたいと思う。今回、令和7年度第1回目となります運営推進会議ですが、よろしくお願いします。」				
2. 自己紹介	○参加者全員、順番に自己紹介を行う。				
3. 入所者の状況報告	手塚「退居が2名あり、1名は入居した。もう1名は、5/27に入居予定で、満床になる。」 ※レジメ3ページ目参照。				
3. 活動状況の報告	【行事】 山本「外出するのにいい陽気になり、花見やこいのぼりを見に出掛けた。花見は、門池公園やあしたか公園へ、こいのぼりは、五竜の滝へ見に行った。母の日もあり、ささやかながら、カーネーションを送らせて				

	<p>ただいた。また、リビングの設えも行い、藤の花を飾ったりした。」</p> <p><b>【研修】</b></p> <p>山本「今年度は、個人研修に力を入れていきたいと考えている。年間計画を立て、順次行っていく予定。」</p> <p><b>【ヒヤリハット】</b></p> <p>1件報告</p> <p><b>【インシデント】</b></p> <p>6件報告</p> <p><b>【事故報告】</b></p> <p>0件報告</p> <p>山本「今回は、ヒヤリハットよりインシデントの方が多く挙げられている。本来であれば、インシデントよりヒヤリハットの数が多くないといけない。“ヒヤリハット＝当たり前（日常生活の一部）”となってしまっているのではないかと思う。大きな事故にならないよう意識していく。」</p>
4. 感染症報告	※レジメ 6~7 ページ目参照。
5. ご家族からの意見・要望	<p>手塚「本日、ご参加いただいた S 様は、グループホームから柏葉尾苑に転居となった。R5 年 9 月にご入居いただき、1 年 8 カ月経ちますが、最初の頃と今、施設に対して印象は変わりましたか？」</p> <p>ご家族様「印象は変わらない。元々グループホームに入り、要介護 5 になった。そのグループホームは建物も古く、シャワー浴のみの対応で、浴槽に入れてあげることができなかつた。そんな時に、柏葉尾苑ができ、5 月に申し込みを行い、9 月に入居となった。面会に来るにも、歩いて来れる距離になってよかつた。お風呂も浴槽にちゃんと沈めてもらえるし、いつも身綺麗にしてもらえてるのによかつた。入院したこともあり、退院する際には、余命 2 カ月と言われていたが、今も過ごせている。本当にありがたい。感謝しかないです。」</p> <p>手塚「ありがとうございます。ご入居いただいた時は、面会の制限が今以上にあった。現在は、緩和を行ってきたものの、まだ 1 回につき 30 分程度の面会等、制限があるがどう感じているか？」</p> <p>ご家族様「天気を見て、散歩に連れ出そうかな、と考えたりするが、午後になると風が強くなったりして、断念することもある。電話で予約しなくてはいけないのは、一手間だと感じてしまう。義母の体調や具合によってだが、覚醒している時は、30 分以上いたい時もある。また、30 分と時間を気にするのも気が気でない。その辺りを緩和してもらえると助かる。」</p> <p>手塚「貴重なご意見ありがとうございます。集団生活のため、制限を全部なくすことはなかなか難しいが、少しでも意見を反映していくよう検</p>

	<p>討していきたい。」</p> <p>理事長「柏葉尾苑は、個室ユニット型であり、いわゆる新型特養である。ユニットケア協会が主催する研修に、スタッフ全員参加していく予定。ユニットケアを学び、入居者主体のケア、いわゆる入居者様やご家族の意見を反映し、実現できるよう取り組んでいく。」</p> <p>※レジメ 8 ページ目参照。</p> <p>手塚「今年度は“利用者の意見を反映させること”と“地域と連携すること”をそれぞれの会議で充実させていくことを目的とし、各回ごとに集まっていたらしくメンバーを変えていきたい。今後、第 2 回（7 月）と第 3 回（9 月）においては、防災をテーマに地域の方を中心に集まっていたり、第 4 回（11 月）と第 5 回（1 月）においては、入居者様やご家族様を中心に集まっていたいと考えているがどうか？」</p> <p>A 様「ご家族やご利用者、いわゆるエンドユーザーに来てもらい、職員の皆さんのが“なんのために働いているのか”“お客様の要望”等を把握するのはとても大切なこと。あとは、やり方として、この会に出席してくれる人は、いい事を言う。面と向かって悪口を言う人はいないと思う。いない人達の意見をどう吸い上げるかも大事なことだと思う。それと、9 月と 12 月の 2 回、大きな防災訓練がある。その情報の共有等を目的とするならば、地域の人が集まるのは 7 月 9 月ではなく、7 月と 11 月の方が適切ではないか？11 月ではなく、10 月に会議を開催するはどうなのか？」</p> <p>手塚「会議は、概ね 2 カ月に 1 回とされている。年 6 回行うことには変わらないことから、ひと月だけずらしていいものか？」</p> <p>包括「目的があるなら、いいと思う。」</p> <p>○今後、参加者の予定として、以下の通りで話しがまとまる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第 2 回（7 月）・・・地域連携</li> <li>第 3 回（9 月）・・・入居者様・ご家族様</li> <li>第 4 回（10 月）・・・地域連携</li> <li>第 5 回（1 月）・・・入居者様・ご家族様</li> <li>第 6 回（3 月）・・・地域連携</li> </ul> <p>B 様「門池地区の施設で、運営推進会議を行っている施設は、グループホーム 3 カ所、小多機 1 カ所、デイ 9 カ所、そして柏葉尾苑。他（駿河厚生会以外）の会議にも参加させてもらっているが、会議に出席している人がコロコロ変わる施設が多い。そんな中、駿河厚生会は、安定している。また、立地もよく、津波などの災害被害も少ない場所。門池地区として、期待している。」</p> <p>包括「地域の防災訓練には、民生委員さんも一緒に入れるよう話しをしている。お互いの動きを少しづつ理解できるといい。」</p> <p>宮井「柏葉尾苑に防災倉庫も立ち、備蓄品を保管する場所の確保ができた。」</p>

改めて備蓄品の管理を進めていく。」

中牟田「R8 年度には、駿河厚生会全体で実動訓練ができるように目標を掲げている。また、地域の方にご協力いただくこともあると思いますので、よろしくお願ひします。」

次回の地域運営推進会議 7月25日（金） 14:00～